

# 中学校・高等学校教諭の 免許取得方法等に関する資料

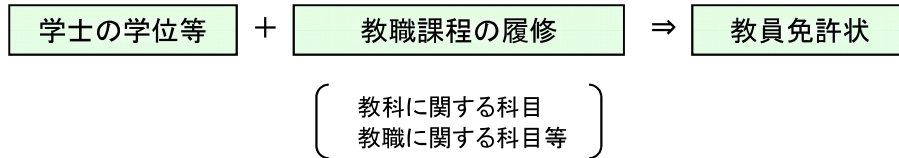
- 第三回  
免許外教科担任制度の在り方に関する調査研究協力者会議  
平成30年3月22日(木)  
文部科学省教職員課



# 中学校・高等学校教諭の免許取得方法について(別表第1、第4)

## 別表第1

① 「大学における養成」が基本。(別表第1)  
平成28年度授与件数(中学校:49,272件、高等学校:61,188件)



### 中学校の場合の修得単位

修士 +	20	31	32	※3	⇒ 専修免許状
学士 +	20	31	8	※3	⇒ 一種免許状
短期大学士 +	10	21	4	※3	⇒ 二種免許状

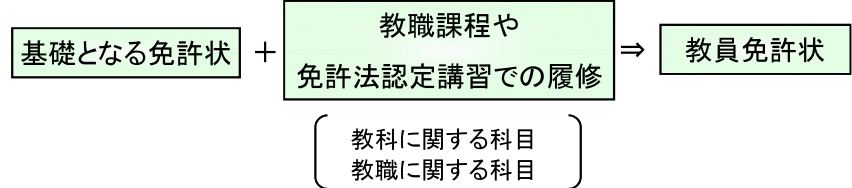
### 高等学校の場合の修得単位

修士 +	20	23	40	※3	⇒ 専修免許状
学士 +	20	23	16	※3	⇒ 一種免許状

- ※1 教科に関する科目は、取得する免許教科ごと(国語(国語学、国文学等)、数学(代数学、幾何学等)、理科(物理学、化学等)等)
- ※2 教職に関する科目は、教職の意義等に関する科目、教育の基礎理論に関する科目、教育課程及び指導法に関する科目、生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目、教育実習、教職実践演習
- ※3 この他に、日本国憲法、体育、外国語コミュニケーション、情報機器の操作(各2単位)の修得が必要。また、小・中の場合介護等体験が必要。

## 別表第4

②①で取得した免許を基礎とし、同一校種のお他教科免許を取得(別表第4)  
平成28年度授与件数(中学校:445件、高等学校:1,200件)



### 中学校の場合のお他教科免許 取得に必要な単位

専修免許状	+	20	8	24	⇒ 専修免許状
専修免許状 一種免許状	+	20	8		⇒ 一種免許状
専修免許状 一種免許状 二種免許状	+	10	3		⇒ 二種免許状

### 高等学校の場合のお他教科免許 取得に必要な単位

専修免許状	+	20	4	24	⇒ 専修免許状
専修免許状 一種免許状	+	20	4		⇒ 一種免許状

- ※1 教科に関する科目は、取得する免許教科ごと(国語(国語学、国文学等)、数学(代数学、幾何学等)、理科(物理学、化学等)等)
- ※2 教職に関する科目は、取得しようとする教科に対応した指導法

年度別別表第4に基づく校種別・教科別授与件数

免許種類	教科	平成26年度	平成27年度	平成28年度
中学校 教諭免許状	国語	61	69	57
	社会	28	36	23
	数学	94	70	61
	理科	16	18	24
	音楽	19	10	13
	美術	13	13	10
	保健体育	58	61	49
	保健	0	0	0
	技術	17	7	25
	家庭	19	17	12
	職業	1	0	0
	職業指導	0	0	0
	外国語	120	132	156
	宗教	15	13	15
中学校教諭 計		461	446	445

免許種類	教科	平成26年度	平成27年度	平成28年度
高等学校 教諭免許状	国語	88	96	86
	地理歴史	177	165	137
	公民	221	251	257
	数学	162	120	110
	理科	61	58	56
	音楽	17	7	13
	美術	17	16	11
	工芸	6	3	7
	書道	40	34	28
	保健体育	80	92	58
	保健	0	0	2
	看護	0	0	0
	家庭	24	27	20
	情報	170	195	192
	農業	3	4	5
	工業	17	20	24
	商業	33	50	41
	水産	2	0	3
	福祉	21	10	7
	商船	0	1	0
	職業指導	0	0	0
外国語	128	154	132	
宗教	18	16	11	
高等学校教諭 計		1,285	1,319	1,200

## 現職教員の新たな免許状取得を促進する講習等開発事業

平成30年度予算案 20,817千円

平成27年6月の学校教育法の改正により、小中一貫教育を実施することを目的とする義務教育学校が制度化され、複数の学校種を通貫した教育や、小学校高学年における専科指導の推進が期待されている。

また、平成29年6月に閣議決定された規制改革実施計画においては、免許外教科担任の縮小に向けた方策についての指摘がなされている。

この他、現職教員が新たに免許状を取得することができる免許法認定講習等の制度について、免許状更新講習との相互認定の活用により学びを促進すべきとの提言もなされている。

これらを踏まえ、小中学校免許状併有及び免許外教科担任の縮小に向けた講習の開発を進めるとともに、免許状更新講習等にも活用可能な講習として開発することにより、現職教員の受講環境の充実を図り、幅広い学校種や複数の教科について、広く指導することが可能となり、教員配置上の効率化にも資することが期待される。

### 1. 免許外の教科担任の縮小に必要な教科等に関する講習の開発・実施

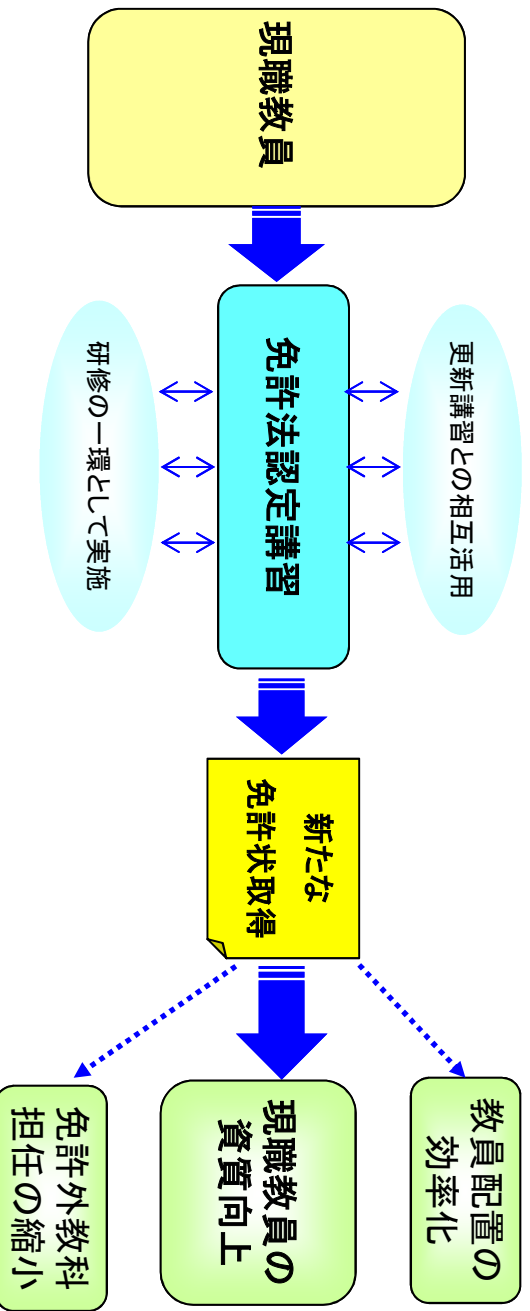
免許外教科担任の縮小に必要な校種・教科や教員免許状取得者の少ない校種・教科の免許状を取得する機会を拡大するための講習を開発・実施する。

### 2. 小中学校免許状併有のための講習の開発・実施

小学校の現職教員に中学校免許状、又は中学校の現職教員に小学校免許状を取得させるための講習を開発・実施する。

### 3. 更新講習等にも活用可能な講習の開発・実施

免許状更新講習や現職教員研修等にも対応可能な講習を開発・実施する。

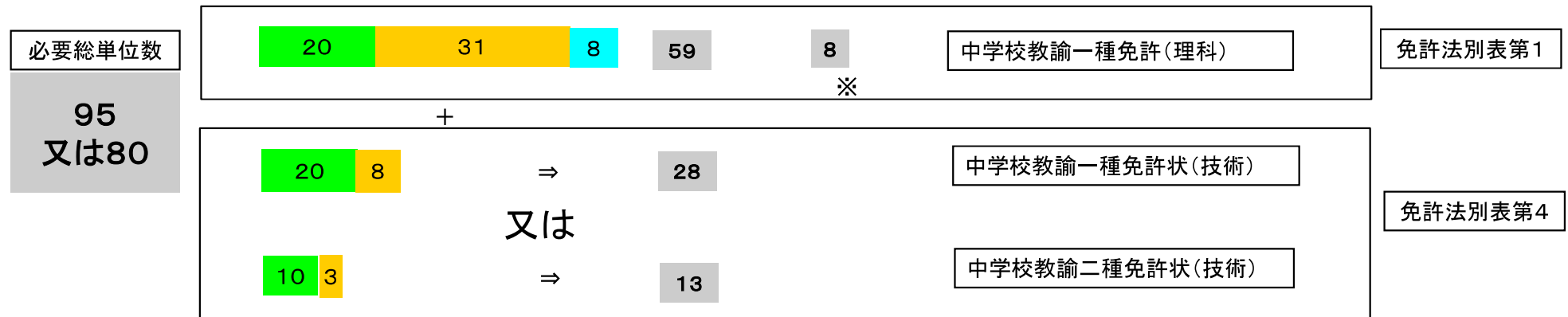


# 教員養成課程で中学校教諭免許状を複数教科取得する場合の例

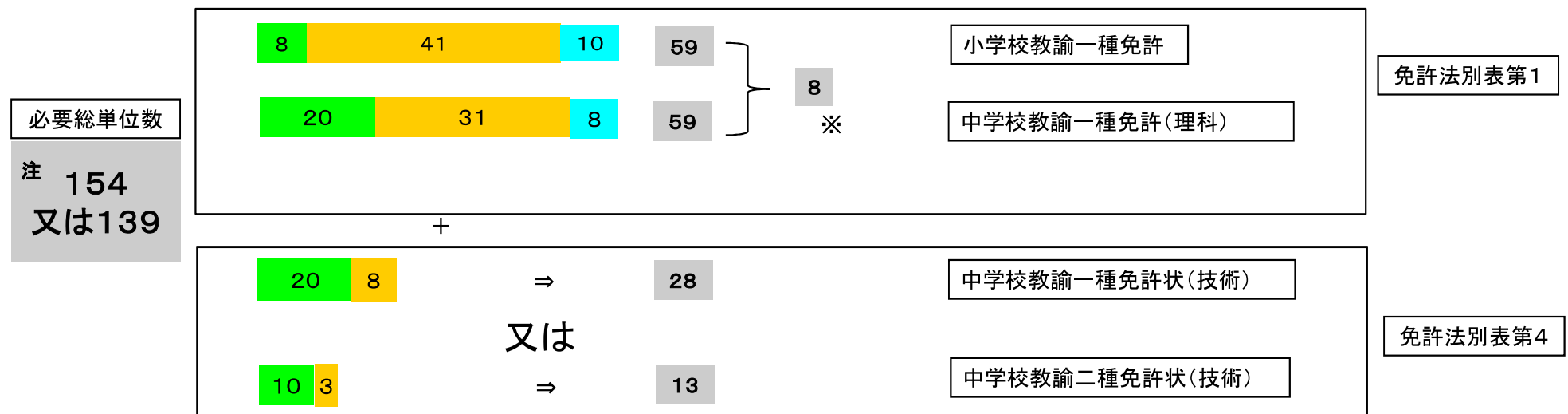
■ 教科に関する科目     
 ■ 教職に関する科目     
 ■ 教科又は教職に関する科目

※ 日本国憲法、体育、外国語コミュニケーション、情報機器の操作(各2単位)の修得が必要。また、小・中の場合介護等体験が必要。

## ① 中学校教諭一種免許に加え、中学校教諭の他教科の免許を取得するケース



## ② 小学校教諭一種免許、中学校教諭一種免許に加え、中学校教諭の他教科の免許を取得するケース



注: 教職に関する科目を小学校教諭と中学校教諭とで共通開設していれば、実際に履修すべき単位数は減少する。

# 複数教科免許状保有による教員採用試験での加点の実施状況 (平成29年度実施の試験)

	受験教科に対する他教科(複数教科)免許状保有による加点	
	中学校教諭	高等学校教諭
福島県		受験教科以外に「情報」の免許状も保有
茨城県	複数教科の免許状を保有	受験教科以外に「情報」、「福祉」、「看護」の免許状も保有 地理歴史受験者が「公民」を保有、 公民受験者が「地理歴史」を保有 家庭受験者が「福祉」を保有
栃木県		受験教科以外に「情報」の免許状も保有
群馬県		受験教科以外に「情報」の免許状も保有 地理歴史受験者が「公民」を保有 公民受験者が「地理歴史」を保有 家庭受験者が「福祉」を保有
埼玉県		国語受験者が「中国語」を保有 英語受験者が「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」の免許状も保有
新潟県	「音楽」、「美術」、「技術」、「家庭」受検者で他教科の免許状も保有	受験教科以外に「情報」の免許状も保有 書道受検者が「国語」を保有
山梨県	複数教科の免許状を保有	複数教科の免許状を保有
静岡県	複数教科の免許状を保有	複数教科の免許状を保有
三重県	複数教科の免許状を保有	受験教科以外に「情報」の免許状も保有
奈良県	「音楽」、「美術」、「技術」、「家庭」を含む複数教科を保有	受験教科以外に「情報」の免許状も保有 地理歴史受験者が「公民」の免許状も保有
徳島県	「音楽」、「美術」、「保健体育」、「技術」、「家庭」を 志願する者で、出願教科以外の免許状を保有	受験教科以外に「情報」の免許状も保有 「家庭」受検者が「福祉」の免許状も保有 公民受験者が「地理歴史」を保有 家庭受験者が「福祉」を保有
愛媛県	複数教科の免許状を保有	受験教科以外に「情報」、「福祉」の免許状も保有
高知県	複数教科の免許状を保有	
佐賀県	複数教科の免許状を保有	受験教科以外に「情報」、「福祉」、「看護」の免許状も保有 「地理歴史」受験者が「公民」の免許状も保有
長崎県	複数教科の免許状を保有	受験教科以外に「情報」、「福祉」の免許状も保有
鹿児島県	複数教科の免許状を保有	受験教科以外に「情報」の免許状も保有
新潟市	「音楽」、「技術」又は「家庭」受検者で他教科の免許状も保有	「音楽」、「家庭」受検者で他教科の免許状も保有
浜松市	複数教科の免許状を保有	

※このほか、複数教科免許保有者に対し、特別選考を実施したり、大学推薦に基づく選考を実施している自治体もある。